



所信と 平成19年度予算

町政に関する所信

秘書広報室 内線246

「行財政改革」「財政再建」を私に課せられた喫緊の課題とし、財政再建を果たすまで、率先垂範し、自らの給料を20%削減すること等を表明し、並行して、「子育ての応援」、「義務教育の応援」、「高齢者の応援」、「活気あふれるまちづくりの応援」及び「自然環境の保全と観光資源の有効活用」の5つの柱からなる「ゆがわら元気回復プラン」を掲げ、また、今後「（仮称）観光戦略会議」を開き、町外の方の視点で湯河原を客観的に分析し、観光資源の活用を考え、活性化を図る等、「安らぎと夢のあるまちづくり」の推進に努めてまいります。

町長 富田幸宏

平成19年度肉付け後の予算

財政課 内線243

本年度は4月に町長選挙が予定されていたため、当初予算は経常的経費やこれまでの方針に基づく継続事業を中心とした骨格予算として編成いたしました。そのため、6月の補正予算では、新規事業や投資的経費が中心の政策的な経費を計上した肉付け予算としています。

新町長の政策を盛り込む最初の予算編成にあたり、現在の財政状況を踏まえ、厳しく施策の選択を行い、限られた財源の有効かつ効率的な配分に努めました。

住民課前ホールのバリアフリー化、公共施設に自動体外式除細動器の設置、住宅用太陽光発電設備費用の一部補助制度の導入及び町の魅力向上に向け万葉公園の整備を行い、不測の事態にも対応できるよう、消防団に情報収集用のオートバイの配備をするほか、中学校の耐震化を行っていくなど災害・防災対策も引き続き進めていきます。

6月補正後の予算が実質平成19年度予算となります。



平成19年度肉付け後会計別予算額

会 計 名		当初予算額	補正(肉付け)予算額	補正後予算額	対 前 年 度	
					増減額	増減率
一 般 会 計		77億3,700万円	7,543万円	78億1,243万円	1億5,457万円	1.94
特 別 会 計	国民健康保険事業	37億7,300万円	0万円	37億7,300万円	5億4,500万円	16.88
	下水道事業	15億7,500万円	1,250万円	15億8,750万円	2億 550万円	11.46
	老人保健医療	25億 円	5,444万円	25億5,444万円	9,944万円	4.05
	介護保険事業	17億 600万円	0万円	17億 600万円	4,220万円	2.54
	介護サービスセンター事業	1,440万円	0万円	1,440万円	20万円	1.37
	公共用地先行取得事業	280万円	0万円	280万円	0万円	0
企 業 会 計	水道事業	6億8,200万円	1,080万円	6億9,280万円	8,020万円	10.38
	温泉事業	3億1,700万円	0万円	3億1,700万円	5,000万円	13.62
合 計		183億 720万円	1億5,317万円	184億6,037万円	1億9,617万円	1.07

老人保健医療特別会計については、繰上充用を行う専決処分5,349万円を含みます。

企業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額を予算規模として表示しています。

一般会計の予算概要を、町ホームページの「町アラカルトの予算」に掲載しています。